

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年7月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【逆浸透膜処理水移送ポンプ吐出流量計の指示不良について】</p> <p>逆浸透膜処理水移送ポンプ吐出流量計3台のうち1台の指示値が、通常値の8.7m³/hから18.3m³/hに上昇したことを確認。</p> <p>残り2台の指示値は、それぞれ8.4m³/hと8.5m³/hであり、通常値と同等の指示値であることから、当該流量計の不良と判断。</p> <p>今後、点検修理予定。</p>	GⅢ	7月11日
2	<p>【3号機燃料輸送キャスク一次蓋締付装置の4番レンチ動作不良について】</p> <p>3号機燃料輸送キャスク一次蓋の開放作業中、遠隔操作において一次蓋締付装置の4番レンチが若干動くものの、4番ボルトが緩まないことを確認。</p> <p>当該一次蓋には16本のボルトがあり、一次蓋締付装置にはボルトと対応する16番までのレンチがあり、4番レンチの動作不良と判明。</p> <p>当不具合は想定された事象であり、当該締付装置の5番レンチを使用して4番ボルトを緩め、一次蓋取り外しを完了。</p> <p>なお、当該締付装置を取り外し、全てのレンチの動作を確認した結果、他のレンチの動作に問題ないことを確認。</p> <p>今後、原因調査予定。</p>	GⅢ	7月15日